

【NOMA行政管理講座(大阪)開催のご案内】

オンライン中継対応講座

マイナンバーの利用と個人番号カードの活用

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業には、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2017年11月より情報提供ネットワークシステムとマイナポータルの本格運用が開始され、多くの自治体で、マイナンバーおよび個人番号カードを活用したサービスの提供が始まりました。以降、2020年5月の通知カード廃止などの各種見直し、2021年9月のデジタル庁発足など、マイナンバーをめぐる情勢は日々動き続けています。2023年4月施行の改正個人情報保護法では、各自治体の個人情報保護制度に全国的な共通ルールを適用することが定められるなど、自治体の担当者においては、マイナンバーおよび個人番号カードのこれからの運用・活用をめぐる課題の所在を把握・整理して対応していくことが求められます。

本講座では、自治体のマイナンバー利用をめぐる条例制定や特定個人情報保護評価、さらにはリスク対策の実施など、担当者として必須の基本事項を概説いたします。そのうえで、これからの個人番号カード活用の可能性についても、先進事例や最新動向を踏まえて解説いたします。

時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、関係各位多数のご参加をおすすめ申し上げます。

記

敬具

日時：令和7年7月8日(火) 13:00～17:00
7月9日(水) 10:00～16:00

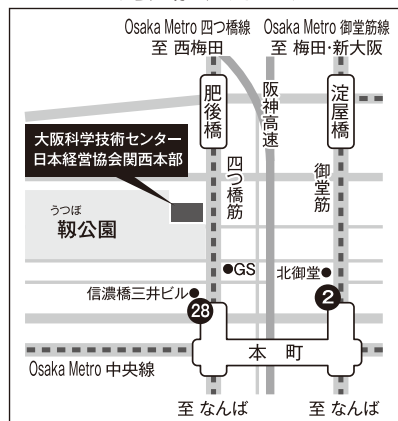
会場：本会専用教室（大阪市西区靫本町1-8-4）
大阪科学技術センタービル内

講師：京都大学人文科学研究所附属
人文情報学創新センター 教授 安岡孝一氏

参加料： (負担金)		参加料	消費税	合計
	本会会員(1名)	33,000円	3,300円	36,300円
	一般(1名)	36,000円	3,600円	39,600円

※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

オンライン中継参加者

キャンセル：開催日の5営業日前からのキャンセルは参加料の100%を申し受けます。
なお、当日までご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となります。

お申込みの流れ
①裏面の申込要領をご確認のうえ、お申込みください。
②開催の約5営業日前を目途に、お申込み時の住所宛にテキストを郵送いたします。
③開催の約3営業日前を目途に、お申込み時のメールアドレスへ視聴方法を送信いたします。
④受講要領に従って視聴登録の上、Zoomの視聴環境をご準備ください。
※WEBカメラ・マイクを用いて質疑応答を行いますので、動作をご確認の上
当日は必ずご準備ください。

会場参加者

キャンセル：開催日の3営業日前から前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日のキャンセルは、参加料の100%を申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となります。

お申込みの流れ
裏面の申込要領をご確認のうえ、お申込みください。

お申込み先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ（担当：佐々木）

〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階
TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 メールアドレス ksosaka@noma.or.jp
URL <https://www.noma.or.jp>（※お問合せは、月～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします）

1. マイナンバー（個人番号）とは何か

- (1) 番号法の基本理念
- (2) マイナンバーの唯一無二性と悉皆性
- (3) 住民票コードとマイナンバー
- (4) マイナンバーとすべき番号の生成
- (5) マイナンバーの指定と個人番号通知書

- (5) パブリックコメントと公表
- (6) 開示請求とマイナポータル

2. マイナンバーは何に使えるのか

- (1) 特定個人情報とマイナンバー
- (2) マイナンバーの利用範囲
- (3) 個人番号関係事務と個人番号利用事務
- (4) 情報提供ネットワーク
- (5) マイナンバーと個人識別符号

3. 住民基本台帳法（住基法）とマイナンバー

- (1) 住民票とマイナンバー
- (2) 住基ネットにおけるマイナンバー
- (3) 戸籍の附票とマイナンバー
- (4) 個人番号利用事務と住基ネット事務

4. 個人情報保護法とマイナンバーの差異

- (1) 本人の同意と法令に基づく事務
- (2) 要配慮個人情報
- (3) 開示請求と不開示情報
- (4) オプトアウト手続

5. 個人番号カードとは何か

- (1) 個人番号カードの交付
- (2) 券面記載事項とカード記録事項
- (3) 券面事項入力補助APと券面AP
- (4) 住基APと条例等利用AP
- (5) 公的個人認証AP
- (6) 署名用電子証明書と利用者証明用電子証明書
- (7) 個人番号カードと電子証明書の有効期間

6. 特定個人情報保護評価

- (1) プライバシー影響評価と特定個人情報保護評価
- (2) 保護評価の趣旨と目的
- (3) 個人情報保護委員会
- (4) しきい値判断

7. マイナポータルとは何か

- (1) マイナポータルの設計思想
- (2) 情報提供等記録表示（やりとり履歴）
- (3) 自己情報表示（あなたの情報）
- (4) ぴったりサービス
- (5) マイナポータルとe-Taxの連携

8. 特定個人情報の適正管理とリスク対策

- (1) セキュリティ基本方針と取扱規程
- (2) 組織的安全管理措置と人的安全管理措置
- (3) 物理的安全管理措置と技術的安全管理措置
- (4) マイナンバーの不正な利用における罰則
- (5) 特定個人情報保護評価への反映

9. 自治体におけるマイナンバーの利用

- (1) マイナンバー利用と特定個人情報保護評価
- (2) 番号法別表にもとづくマイナンバーの利用
- (3) 自治体条例にもとづくマイナンバーの利用
- (4) 個人情報保護委員会規則と自治体条例

10. 自治体における個人番号カードの活用

- (1) 個人番号カードの条例等利用APの活用
- (2) 個人番号カードの公的個人認証APの活用
- (3) 民間事業者による個人番号カード活用
- (4) コンビニ交付サービスと個人番号カード
- (5) 医療保険事務と個人番号カード

11. マイナンバーの将来

〈講師紹介〉

京都大学人文科学研究所附属 人文情報学創新センター 教授 **安岡孝一氏**

1965年 大阪府生まれ 1997年 京都大学大型計算機センター助教授
2000年 京都大学人文科学研究所附属漢字情報研究センター助教授
現在、京都大学人文科学研究所附属人文情報学創新センター教授
住基ネットや個人番号についての造詣が深く、「住民基本台帳ネットワーク統一文字とその問題点」・「マイナンバー、その「複雑さ」の真相」・「行政情報処理用漢字コードの現状」・「社会保障・税番号制度の地方自治体における準備と課題」・「マイナンバーの利活用と個人番号カードの実際」など論文多数。

WEBお申込みの流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ
<https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索
- ⑤ セミナー詳細の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込み後、確認メールが届きます
- ⑦ お申込み完了

お申込受領後、請求書と参加券をご連絡担当者までお送りいたします。
開催5日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。

【留意事項】

- ・ご参加者が定員を超えた場合や同業の方からのお申込みはお断りする場合がございます。
- ・ご参加者が少人数の場合、天災の場合などにおいては中止または延期させていただく場合がございます。
- ・参加申込みの方がご都合の悪い場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・著作権保護の観点から、セミナーの録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。

(以下、オンライン中継のみ)

- ・視聴URLはセミナー参加者のみ利用可能とし、再配布・複数名での視聴を禁止いたします。
- ・ネット回線・システムトラブル等による視聴の遅滞・中断等について、個別の対応や返金はできかねますのでご了承ください。